シャーン・インクィジティブ

橋の崩壊に破壊工作の疑い

ニュース・フォー・サル：ラーン，１５，９９８ＹＫ

デイヴィット・ヌーナン著

最近の橋の崩壊に破壊工作の疑い

カルナス、レイクサイド発：アイスフロー川にかけられているフェアーリガード橋の崩壊は、通常の交通だけではなくオリエン氏族の隊商路も分断しました。これでこの秋に崩壊した橋は３つ目になります。

目撃者によって「ゴロゴロという音」や「叩く音」がしたと証言されている、何回も連続した地震によって石橋の中央の支持柱が崩壊し、ラーン１０日の正午の直後に川に押し流されました。橋の橋梁は流氷に潰されながら、数マイル下流まで運ばれました

馬車をかろうじて橋の崩壊で失わずに済んだ御者のベニス・トロゴルムは、悲惨な経験について語りました。「私は可能な限りの速度で、馬車を橋の向こうへと走らせていました。地面は揺さぶられ続けていましたが、わたしは何としてでも避けようとしていました。」彼は話しました。「しかし、橋の半分まで渡ったとき、私は橋がまるで生き物のように鋭い音を立て、うねるのを耳にしました。その時、私はちょうど馬たちを全力で走らせようとしていました。橋の崩壊の速度を考えると、橋を渡りきることかできたことが、どれだけ幸運だったかが判ります。」

アイスフロー川三角州への入植者との交易を取り仕切っている、オリエン氏族の隊商の責任者ルシェア・ド＝オリエン卿は、フェアーリガード橋の崩壊には疑わしい点があると述べました。先月、アイスフロー川にかかっている他の２本の橋も崩壊しましたが、はっきりと証言できる目撃者は見つかりませんでした。「これらの橋は最終戦争の最中に作られたものですが、ほとんど戦火の被害を受けませんでした。」と彼女は話しました。「そしてこの季節にはアイスフロー川の水位はそれほど高くないので、橋が水流に押し流されることはあり得ません。従って、誰かが意図的に１つずつ橋を崩壊させているとしか思えません。」

オリエン氏族の指導者は、アイスフロー川にかかっている残り２ヶ所の橋を護るために、護衛を雇う計画です。「実際には、」オリエン卿はこの決定について説明しました。「これら３つの橋が失われたことによる被害は、レイクサイドと中州間の交易に余分に１週間かかることと、残りの２ヶ所の橋は小さすぎるため、大量の積み荷を積んだ馬車が通過できないことです。」

著者について

デイヴィット・ヌーナンは、ウィザード・オヴ・ザ・コーストのデザイナー兼デヴェロッパーです。ウィザード・オヴ・ザ・コーストに入社する前、彼はワシントン州の日刊新聞のリポターとして働いていました。彼が市当局を打ち負かす訓練をしたことは、*『エベロン・キャンペーン・セッティング』*にとっては、明らかに良いことでした。

(C)1995-2005WizardsoftheCoast,Inc.,asubsidiaryofHasbro,Inc.AllRightsReserved.
ウィザード・オヴ・コースト社の所在地：Renton,Washington,POBox707,Renton,WA98057.

オリジナルのダンジョンズ・アンド・ドラゴンズのゲームは、Ｅ・ゲイリー・ガイギャックス、デーヴ・アーネソンによってデザインされました。その後、オリジナルを基にしたダンジョンズ・アンド・ドラゴンズの新版は、ジョナサン・トゥート、モンテ・クック、スキップ・ウィリアムス、リチャード・ベイカー、ピーター・アドキソンによってデザインされました。Ｄ＆Ｄ、ダンジョンズ＆ドラゴンズ、フォーゴットン・レルムは、ウィザード・オヴ・コースト社の登録商標です。ウィザード社のすべてのキャラクター、キャラクターの名前、肖像画は、ウィザード・オヴ・コースト社の登録商標です。この資料は、アメリカ合衆国の法律によって保護されています。ウィザード・オヴ・コースト社の許諾書なしでの本資料の製品化や、ここに含まれている資料や図画を無断で使用することは禁止されています。この製品はフィクションです。実在する人物、組織、場所、または出来事と類似していることがあっても、それは純粋な偶然にすぎません。このウィザード・オヴ・コーストのゲームにはオープン･ゲームの内容は含まれません。この資料のどの部分も許諾書なしで、どのような形であれ編集してはなりません。オープン･ゲーム・ライセンスとＤ２０システムに関するさらに詳細な情報を得るためには、わたしたちのＷｅｂサイト、www.wizards.com/d20 を訪れてください。
(C)2001-2005 Wizards of the Coast, Inc. All rights reserved.

わたしたちのＷｅｂサイト、www.wizards.com/dnd を訪れてください。